

# 主な過去災害事例集

---

平成30年(2018年)8月23日～24日

## 平成30年台風第20号、嶺南西部で猛烈な雨

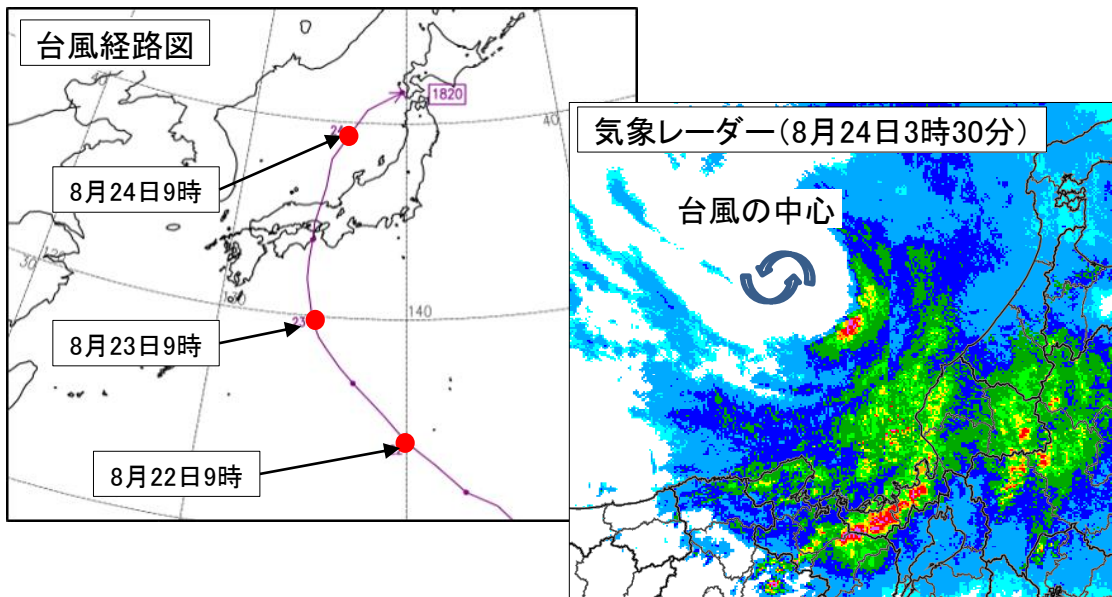
---

小浜市北川支流域で急激な増水

# 台風第20号、嶺南西部で猛烈な雨

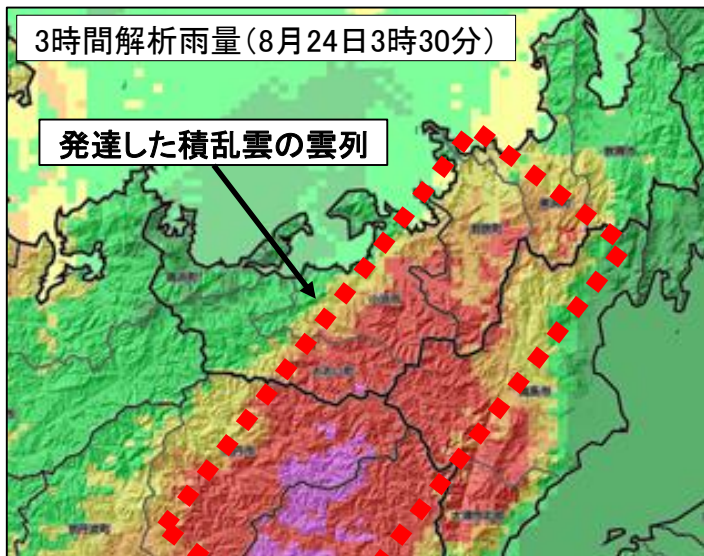
## 【気象概況】

平成30年(2018年)8月、非常に強い台風第20号は、23日21時頃、徳島県南部に上陸後、23日23時頃には兵庫県姫路市付近に再上陸しました。台風は24日未明頃、福井県に最も接近しました。嶺南では、台風本体や高気圧の縁を回る暖かく湿った空気が流れ込み、比較的狭い範囲で集中的に非常に激しい雨が降り続けました。



3時間解析雨量(8月24日3時30分)

発達した積乱雲の雲列



0.4- 2- 10- 20- 40- 60- 80- 100- 160 mm

## 【観測記録】

23日夜から24日明け方にかけての総降水量は、小浜で168ミリ、美浜で137.5ミリとなりました。

## 【記録的短時間大雨情報】

おおい町や小浜市付近では、解析雨量で1時間に約80ミリの猛烈な雨を観測しました。

近畿地方から台風を取り巻く線状の積乱雲が北上し、24日4時までの3時間100ミリ以上の降水域が嶺南にかけて広がりました。

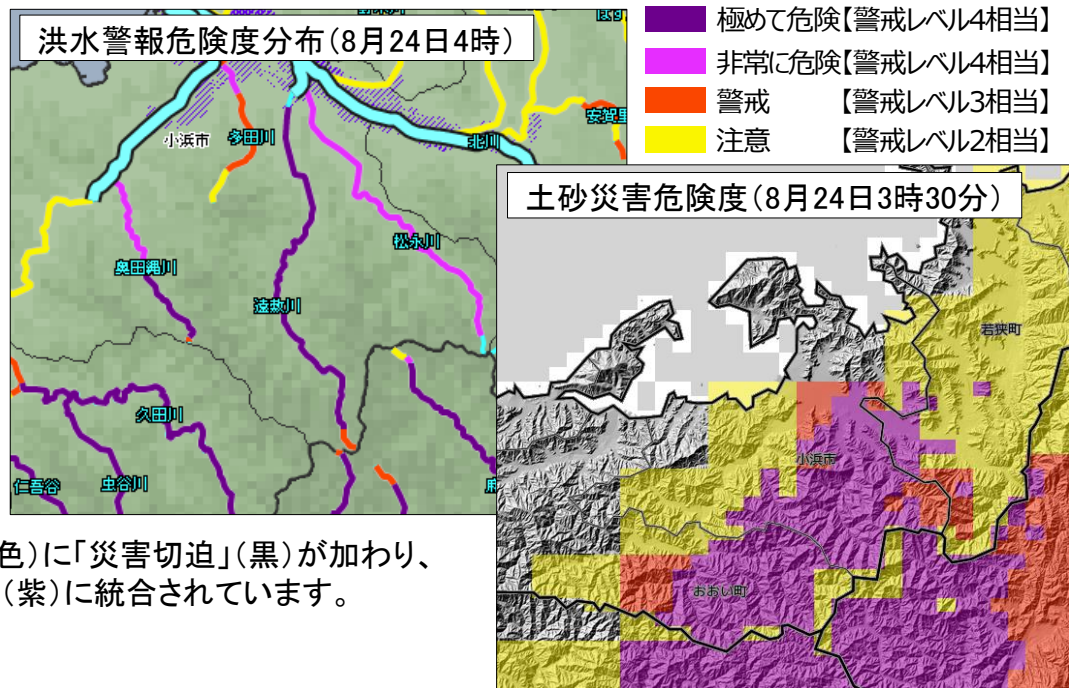
# 短時間の大雨による洪水害

## 【被害の概要】

短時間に同じ地域に猛烈な雨が降り、河川に次々と流れ込んだため、北川(小浜市)や遠敷川などでは急速に増水しました。洪水害の危険度※は、避難指示に相当する「危険」に高まりました。

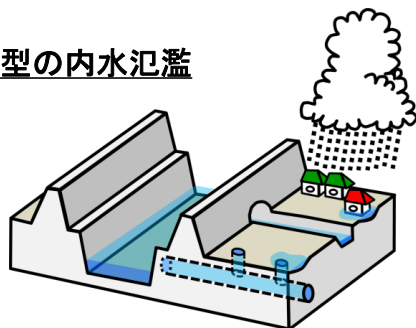
また、嶺南では土砂災害の危険度が高まり、「土砂災害警戒情報」の発表もありました。

※令和4年6月30日からキキクル(危険度分布)の危険度(色)に「災害切迫」(黒)が加わり、「非常に危険」(うす紫)と「極めて危険」(濃い紫)は「危険」(紫)に統合されています。



## 洪水害の分類

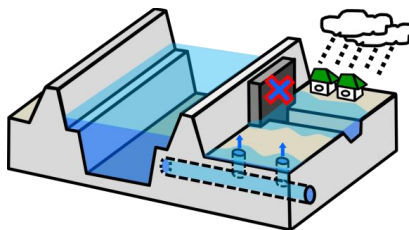
### 氾濫型の内水氾濫



大雨警報(浸水害)の対象

短時間強雨等により雨水の排水能力が追いつかず、発生する浸水

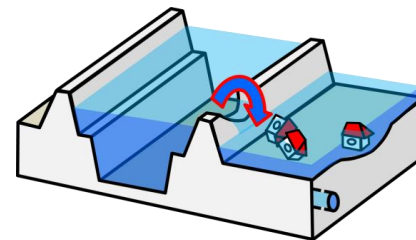
### 湛水型の内水氾濫



洪水警報の対象

河川周辺の雨水が河川の水位が高くなったため排水できずに発生

### 外水氾濫



河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして堤防から水があふれ出す